

【音】 アイ  
【訓】

部首・心 こころ・9画 総画・13画

なりたち・形声・心と夕(足)と死(むねが)つまって、体が後ろへ反る様子)を合わせた字。心がせつなく、足も進まないことから、「いとしく思う」の意味。

筆順

正しい筆順で書いてみよう!



愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛



用例

① かわいがる。たいせつにする。

・愛情(たいせつに思う気持ち。好きだと思ふ気持ち。)

② 好む。  
・愛校心(自分の学校をたいせつに思う心。)

③ 好む。  
・愛好(あいして好きだと思ふこと。)

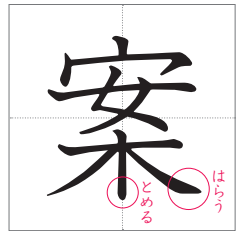
④ 親しむ。  
・親愛(あいして親しみを感じること。)

⑤ 心がひかれ、好きである。こいしく思う。  
・愛着(心ひかれて思いきれないこと。)

練習問題

○次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。

- 親のアイ情を受ける。
- 写真をアイ好する仲間。
- シンアイの情を表す。
- アイチャクのある古時計。



【音】 アン  
【訓】

部首・木 き・6画 総画・10画

なりたち・形声・宀(屋根)と女を合わせて女性(じよせい)のなかで落ちつく様子を表す安と、木を合わせた字。もとは木のつくえのこと。後に「よく考えること」の意味に使うようになった。安は音も表す。

筆順

正しい筆順で書いてみよう!



案案案案案案案案案案



用例

① 考える。思う。調べる。計画。考え。

・思案(心配する。考えをめぐらす。)

② 下書き。  
・草案(文章の下書き。)

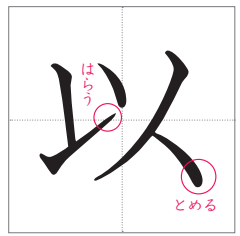
③ 知らせる。  
・案内(場所や様子を教えること。)

④ 知らない。  
・案外(思いのほか。予想とちがう。)

⑤ 発案(アイデアを出すこと。)

○次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。

- 母はシアンにくれている。
- あの人がハツアン者だ。
- アンガイうまくいった。
- 道アンナイをする。
- 新しい法律のソウアンを練る。



【訓】

【音】イ

部首・人 ひと・3画

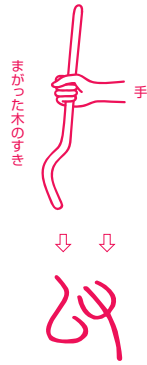
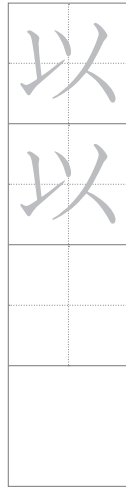
総画・5画

なりたち・形声・**以**は、まがった棒で焔をたがやす道具。それに**手**(手)をくわえて、人が道具を使って仕事をすることを表す。道具を使うことから「...を」「...で」「...でもって」「...をめぐとして」などの意味を表すようになった。

筆順

以以以以以

正しい筆順で書いてみよう!



用 例

①その基準よりく。

- ・以上(それをくくみ、それより上。)
- ・以外(それをのぞいたほかのこと。)
- ・以来(その時から今までずっと。)
- ・以前(それより前。)
- ・以北(それより北。)

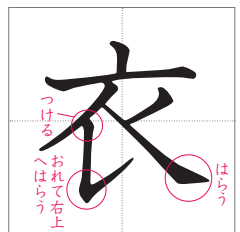
②くで。くを用いて。

・以心伝心(言葉や文字なしで心が通じあうこと。)

練習問題

○次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。

- 小学生**イジヨウ**は**有料**だ。
- それ**イガイ**の方法もある。
- 泣くのはあの時**イライ**だ。
- 十時**イゼン**に電話する。
- イシン**伝心の仲だ。



【訓】

【音】イ

部首・衣 ころも・0画

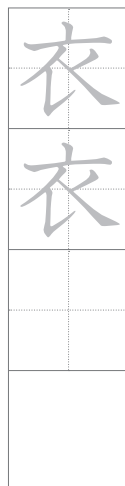
総画・6画

なりたち・象形・着物のえりもとをえがいたもの。

筆順

衣衣衣衣衣

正しい筆順で書いてみよう!



用 例

①ころも。きもの。

- ・衣服(着る物。)
- ・衣料品(衣服などの製品・ふぞく品。)
- ・白衣(白い衣服。)
- ・着衣(衣類を着ること。)
- ・更衣室(衣服を着がえる部屋。)
- ・衣食住(着る物と食物と住居。生活に欠かせないもの。)
- ・衣替え(季節の変わりめに季節に合った衣服にかえること。)

練習問題

○次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。

- 式で着る**イフク**を調える。
- 更**イ**室で着がえる。
- イ**料品店を営む。
- イシヨク**ジュウが足りる。
- 医師が**ハクイ**を着る。

# 位

【音】 イ  
【訓】 くらい

部首・イ にんべん・5画 総画・7画

なりたち・会意・立(たつ)とイ(人)を合わせて、人がある位置に立つことを表す。



人が足を開いて地面に立つ

↓ ↓  
位

正しい筆順で書いてみよう!



位位位位位位位位

用 例

- ①場所。身分。程度や順番。  
・ほうい (方向の基準。)
- ・位置 (物や人の場所や立場。)
- ・地位 (役割上の位置。)
- ・首位 (第一のくらい。トップ。)
- ②数のくらいい。  
・位取り (数のくらいいを決めること。)

練習問題

- 次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。
- 1 磁石で**ホウイ**を調べる。
  - 2 つくえの**イ置**を決める。
  - 3 責任のある**チイ**につく。
  - 4 **シユイ**のチームを追う。

# 茨

【音】 いら  
【訓】 いら

部首・艹 くさかんむり・6画 総画・9画

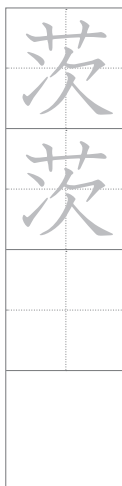
なりたち・形声・艹(草)と次(ふぞろいにならべる)とを合わせた字。ふぞろいにえだやとげの並んだ木のこと。



ふぞろいにならべる

↓ ↓  
茨

正しい筆順で書いてみよう!



茨茨茨茨茨茨茨茨

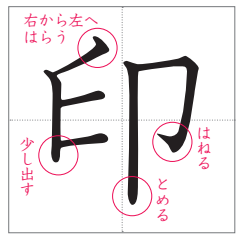
用 例

- ①ノイバラ、カラタチなど、とげのある低木。  
・茨の道 (苦しみや困難が非常に多いこと。)



練習問題

- 次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。
- 1 **いばら**城県名産の納豆。
  - 2 **いばら**の道を歩む。



【音】 イン  
【訓】 しるし

部首・尸 ふしづくり・4画 総画・6画

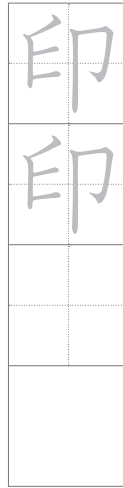
なりたち・会意・手とひざまずいた人を合わせて、人を手でおさえつけることを表した字。のちに、上からおさええて、はんこをおすという意味になった。

筆順

正しい筆順で書いてみよう！



印 印 印 印 印 印



① しるしをつける。おしつけて型をつける。

・印刷 (インクで紙などの表面に文字や絵をすり写すこと。)

・印象 (見聞きして強く心に残ること。)

・印紙 (書類にはるお金をおさめたしるし。)

② はんこ。

・押印 (はんこをおすこと。)

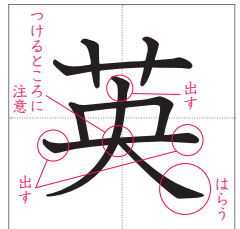
・消印 (切手やはがきを使ったしるしにおすはんこ。)

・実印 (役所に届け出てある正式なはんこ。)

練習問題

○ 次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。

- 1 本をイン刷する。
- 2 手紙のけしインの日付。
- 3 イン象的なできごと。
- 4 大切なジツインを保管する。
- 5 持ち物にしるしをつける。



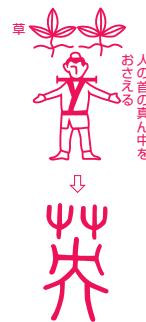
【音】 エイ  
【訓】

部首・艹 くさかんむり・5画 総画・8画

なりたち・形声・央(真ん中をおさえる)と艹(草)とを合わせた字。花びらにかこまれて、真ん中がへこんでいる花のこと。花の美しさから、「すぐれている」という意味になった。

筆順

正しい筆順で書いてみよう！



英 英 英 英 英 英



① すぐれる。ひいである。

・英才 (すぐれた才能。)

・英気 (すぐれた才能や気性。)

・育英 (すぐれた青少年の教育を援助すること。)

② イギリス (英吉利) の略。

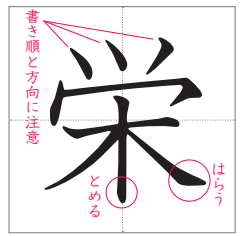
・英国 (イギリス。)

・和英辞典 (日本語を英語に訳した辞典。)

・英会話 (英語で話をする。)

○ 次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。

- 1 エイサイ教育をほどこす。
- 2 イクエイ会の奨学金。
- 3 昔の人々のエイチを知る。
- 4 エイカイワを練習する。
- 5 ワエイ辞典で調べる。



【音】 エイ  
【訓】 さか—える・(は—え)・(は—える)

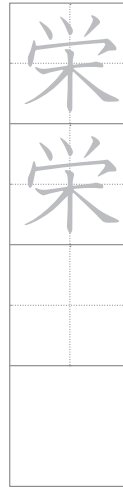
部首・木 き 5画 総画・9画

なりたち・形声・もとの字は榮で、榮(まわり全体を取りまく光)と木を合わせた字。木のまわりをいっばいに取りまいてさいた花を表す。



正しい筆順で書いてみよう!

栄 栄 栄 栄 栄 栄 栄 栄



① さかえる。ものごとがさかんになる。

- ・栄枯 (さかえたりおとろえたりすること。)
- ・栄転 (今までよりもよい地位を得て移ること。)
- ・共栄 (ともにさかえること。)

② ほまれ。名譽。

- ・栄光 (かがやかしい名譽。)
- ・見栄 (うわべをかざること。)
- ③ 生命を保つのに必要な成分。
- ・栄養 (生物が元気に動き成長するために必要な成分。)

練習問題

○ 次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。

- 1 日本一の エイコウ に輝く。
- 2 共存共 エイ をはかる。
- 3 商業で町が さかえる。
- 4 食物から エイ養 をとる。



【音】 エン  
【訓】 (ひめ)

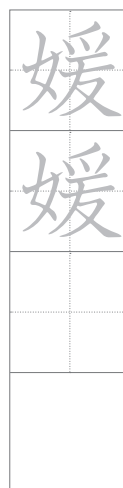
部首・女 おんなへん 9画 総画・12画

なりたち・形声・爰は両手の間に物をはさんで、間にゆとりがある様子を表す。これに女をつけて、ゆとりのある美しい女性を表す。



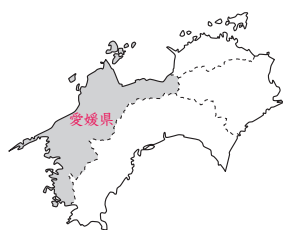
正しい筆順で書いてみよう!

媛 媛 媛 媛 媛 媛 媛 媛



① ひめ。才能のある美しい女。

- ・才媛 (学問や才知にすぐれた女性。)
- ② 身分の高い女性を敬って呼ぶ言葉。



練習問題

○ 次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。

- ・ えひめ みかんを食べる。

# かくにん 確認問題

●練習問題に取り組んでから、確認問題を解きましょう。

□ 1 いばらのとげがささった痛み。

□ 2 ロゴがイン刷されているTシャツ。

□ 3 ハヤブサが狙ったイ置に着地する。

□ 4 選挙応援演説のソウアンを練る。

□ 5 安物でも長く使っているとアイチャクが湧いてくる。

□ 6 えひめみかんを使ったジュース。

□ 7 イシヨクジュウの面倒を見る。

□ 8 携帯電話が普及するイゼンの生活。

□ 9 けしインが押された切手。

□ 10 エイカイワ教室に通う。

□ 11 未来は人類のエイチがつくりだす。

□ 12 事件イライ、不安な日々を送る。

□ 13 鉛筆で大事なところにするしをつける。

□ 14 二人はイシン伝心の仲である。

□ 15 アンガイすんなりと納得してくれた。

□ 16 ギリシア文明がさかえる。

□ 17 ワエイ辞典を使って調べる。

□ 18 古典文学をアイ好する人々の会。

□ 19 イクエイ会が交付する奨学金。

□ 20 敵にゼンホウイを囲まれる。

# かくにん 確認問題

21 新調したイフクが店から届く。

22 予選リーグをシユイで通過する。

23 エイコウに満ちた日々をなつかしむ。

24 シンアイなる友よ、十年ぶりの再会が楽しみです。

25 霞ヶ浦はいばら城県にある。

26 もう一時間イジヨウ経っている。

27 第一イン象どおりの人物。

28 社長が自らハツアンした計画。

29 エイ養不足を改善する。

30 ハクイ姿の医者が病状を説明する。

31 音楽のエイサイ教育を受ける。

32 客を一階の部屋にアンナイする。

33 母が小さなイ料品店を営む。

34 契約にはジツインが必要である。

35 会社で高いチイにつく。

36 互いに共存共エイをはかる。

37 母が子に深いアイ情を注ぐ。

38 更イ室で着替える。

39 それイガイにも様々な理由がある。

40 あれこれとシアンを巡らせる。

# 和語 1

## 1 言葉の種類

春一番が吹いたというニュースをテレビで見たよ。  
家の近くに桜の木が植えられている公園があるんだ。  
まだまだ肌寒いけれど、満開になったら花見をした  
いな。

現在、わたしたちが使っている日本語は、

①和語、②漢語、③外来語  
の三種類の言葉から成り立っています。

### ①和語

もともと日本にあった言葉で、大和言葉ともいいます。  
右の文章の「ある・いう・いる・まだまだ」のように**ひら**  
**が**などで書かれるもの、「春・桜・近い・見る・花見」のよ  
うに**漢字の訓読み**となっています。

### ②漢語

むかし中国から日本に入ってきた言葉です。漢字の音を  
使って日本で作られた漢語もあります。右の文章の「公園・  
満開」のように漢字で書き表し、**漢字の音**で読みます。

### ③外来語

中国以外の外国から入ってきた言葉です。上の文章の  
「ニュース（英語の news）・テレビ（テレビジョン 英語  
の television の略）」のように、もともとの発音に近い音  
を**カタカナ**で表します。

## 2 覚えておきたい和語

和語	意味「用例」
あざける	人をばかにして笑う。悪く言う。 「人の失敗をあざけるのはよくない。」
あさはか	深く考えることが足りていないさま。 「あさはかな行動をしないようにする。」
いたわる	1 弱い立場の人を大切に扱う。 「お年寄りをいたわる。」 2 労をねぎらう。慰労する。 「健闘した選手達をいたわる。」
いつくしむ	かわいがって、大切にする。 「わが子をいつくしむ。」
うしろめたい	自分に悪い点があって、気がとがめる。やま しい。 「嘘をついてしまい、うしろめたい気持ちだ。」



うろたえる	予想外のできごとにおどろき慌てる。取り乱す。 「何が起きてもうろたえないで落ち着いていろ。」 ゆっくりと、しずかに。 「名前を呼ばれておもむろに腰を上げる。」
おもむろに	「名前を呼ばれておもむろに腰を上げる。」
こころもとない	頼りなく、不安である。気がかりである。 「子供だけで行かせるのはこころもとない。」
ささる	1 真の意味を見つけた。はっきりと理解する。 「物事の道理をささる。」 2 気づく。 「ことの重大さをささる。」
そっけない	愛想のない、冷たい態度。 「機嫌を悪くした妹はそっけない返事をした。」
たしなむ	1 好んでそのことに励んでいる。芸事などの心得がある。 「母は茶道をたしなむ。」 2 好んで親しむ。愛好する。 「父は酒をたしなむ。」
たどたどしい	なめらかでなく危なっかしい。おぼつかない。 「幼児がたどたどしい言葉を話す。」
つつましい	遠慮深く物静かである。ひかえめだ。 「つつましく咲く野の花の美しさを愛する。」

はがゆい	思いどおりにならなくて、いらだたしい。もどかしい。 「子供の成績が伸びず、はがゆい思いをする。」
まぎらわしい	よく似ていて、間違いやすい。 「まぎらわしい言いかたをしないようにする。」
めざましい	非常に素晴らしい。 「この一年間でめざましい成長を遂げる。」
もてなす	1 心を込めて客の世話をする。ごちそうする。 「お客様を手料理でもてなす。」 2 人を取り扱う。待遇する。 「外国からの観光客を親切にもてなす。」
もどかしい	思うようにならずいらいらする。じれったい。 はがゆい。 「うまく気持ちを伝えられなくてもどかしい。」
ものおじしない	動じない。こわがらない。 「大人を相手にしても、ものおじしない態度。」
ようやく	1 長い間待ち望んでいた事態が遂に実現するさま。やっこのこと。で。 「二年間かけた仕事がようやく終わった。」 2 苦労した結果、目標が達成できるさま。かろうじて。何とか。 「あちこち迷った末にようやくたどりついた。」

# 和語①

## 練習問題

問一 次の(1)～(7)の——線部の意味を後のア～キから選び、それぞれ記号で答えなさい。

- (1) 妹はこころもとない手つきで料理をしている。
- (2) 問いつめると、彼はおもむろに口を開いた。
- (3) うまく気持ちを伝えられなくてもどかしい。
- (4) 年下の者をいつくしむ心を育てる。
- (5) お酒はたしなむ程度にのむ。
- (6) 親友を裏切ってしまったよううしろめたい。
- (7) 温かい食事でお客様をもてなす。

- ア ゆっくりと、しずかに。  
イ このんで親しむ。  
ウ かわいがる、大切にする。  
エ 頼りなく、不安である。  
オ 心を込めて客の世話をする。  
カ 思うようにならずいらする。  
キ 自分に悪い点があつて、気ががめる。

問二 次の(1)～(4)の各文の□には、( )内の意味を持つ言葉が入ります。あてはまるものを後のア～エから選び、それぞれ記号で答えなさい。

- (1) 他人の失敗を□人間にはなるな。(人をばかにして笑う。)
  - (2) 猫をかぶって、□ふるまいをする。(ひかえめだ。)
  - (3) □経済成長を遂げる。(非常に素晴らしい。)
  - (4) 病人を□言葉をかける。(弱い立場の人を大切に扱う。)
- ア つつましい イ いたわる  
ウ あざける エ めざましい

問三 次の(1)～(4)の——線部の意味を、それぞれ後のア～ウから選び、記号で答えなさい。

- (1) あまりにあさはかな考えにあきれる。  
ア みつともない イ 面白味のない ウ 考えが浅い
- (2) たどたどしい足取りで歩く。  
ア 軽い イ 危なっかしい ウ しっかりとした
- (3) そっけない態度をとつてしまふ。  
ア 厳しい イ 冷たい ウ やる気のない
- (4) ようやく山の頂上に到達する。  
ア あつという間に イ まもなく ウ やつと